

3割の読者、2割の会員で要求実現の力を大きくしよう！

マイナンバーを提供しなくても不利益はありません

銀行、郵便局、元請、得意先、賃借人などから提供を求められたとき

番号と本人確認が必要
税務署関係の提出書類にマイナンバーを記入すると本人確認が必要になります。それは番号確認書類と身元確認書類の提示又は写しの添付とされています。
マイナンバーカードの交付

多くの国民の不安をよそに出発した「マイナンバー法」の正式名称は「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」です。その名前の通り、行政が事務を執行する上で個人を番号で管理をすれば都合がいろいろと導入したもので、決して国民の生活向上のためのもではありません。

法律には手続の簡素化による個人負担の軽減、本人確認が簡単になることによる利便性の向上を得られるようにするとありますが、実際にはどうなるのでしょうか。

行政の都合で導入

最近になって事務所に「郵便局からマイナンバーを出せ」と言われた。「保険会社からマイナンバーを書いて出せ」と書類が来たが、どが「すりゃあえんかいの」などといった問い合わせが増えてきました。

番号記入なくても有効
8月に行った税務署への申請

比較的小規模な確認方法であるマイナンバーカードでさえ、7月上旬時点で交付枚数が約636万枚（国民の5%強）というのが実態です。

交付済みカードは数百万

このところが利便性の向上になるのでしょうか。

自分でしっかり判断を

マイナンバーを記載するかどうかは自分自身でしっかりと判断して対処するようにしましょう。

集団健診は10月5日(水)です

ところ 庄原市保健センター
時間 夕方6時～

共立病院の協力により今年も集団健診を実施します。早期発見、早期治療が大事です。健診内容の一部を変更し、胃がんリスク検査は昨年受診しなかった人のみとします。定員は55名を予定しています。



定員になり次第締め切ります。申し込みは事務所まで

- ☆一般検診【全員】
胸部レントゲン・心電図・検尿・検便・診察
血液検査（肝機能・腎機能・糖尿・血中脂質・貧血）
- ☆胃がんリスク検査【昨年受けなかった人】
血液検査による胃ガン危険度チェック
- ☆乳がん検診【希望者のみ】触診及びエコー
- ☆前立腺がん検査【50歳以上男性】（血液検査）
基本項目（一般検診） = 3,500円
基本項目＋胃がんリスク検査 = 4,000円
基本項目＋乳がん検診 = 5,200円
基本項目＋前立腺がん検査 = 5,000円
- ☆共済未加入者は上の料金 + 5,000円です
- ☆婦人部員さんは上の料金 - 1,000円です

これからの予定

- 12日(月)山内班会 よる7時半～ 今岡工務店
- 北班会 よる7時半～ 協立工務店
- 13日(火)第1回理事会 よる7時～ 民商事務所
- 14日(水)みどり信用金庫本店懇談 ひる2時～
- 小規模修繕業務登録制度説明会 PM 6時～
- 15日(木)小奴可班会 よる7時半～研修センター
- 17日(土)小規模民商事務局会議(東広島市)のため業務を休みます。

都合により第1回理事会と□北班会の日程を変更させていただいております。お間違えのないようお願いいたします

